事業番号	08 04 09	事業改善シート(24年度実施事業分)		予算要求 []予算案 ■点検
事業名	指定野菜価格安定資金造成円滑化事業費			部局	農政部
尹 未 乜	18	<u> </u>	担当	課·室	園芸畜産課
<参考>	プロジェクト		課	E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
総合5か年	施策の総合的風	1-3 夢に挑戦する農業			
計画	旭泉の総合印度	2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産	DIX	実施期間	S41 ~

1 事業の概要

国の需給見通し、ガイドラインなど需要に応じた計画的な生産出荷の推進と、価格下落時の出荷調整や価格差補てん金などセーフティーネットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野菜農業の自律的な発展につなげる。								
長野県は露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進しても、近年の気象変動による作柄の不安定化や経済環境の悪化により価格変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となっている。このため、出荷調整や価格差補てん金の交付による生産者の経営安定対策の重要性が増している。								
■法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 □民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 □その他()			「【左記の説明、根拠法令等】 野菜生産出荷安定法に基づく制度。長野県食と農業農村振興計画、農畜産 業振興事業補助金交付要綱					
① 成果目標(H24) 指定野菜価格安定資金造成(国+県+生産者) 6,986,050千円 ② 事業内容 (単位:千円)								
項目	実施方法	H24事業実績					H25 (当初)	
指定野菜価格安定資金造成円滑化事業(国制度)	補助金	指定野菜(10品目 ん金を交付するた)の市場価格下落時に めに必要な資金造成及	価格差補て び交付。 負	413,338	413,338	832,328	
				合計	413,338	413,338	832,328	
	・ットを備えることにより、生産者の ・野県は露地野菜が主体のため 変動が激しい上、安値傾向が終 対策の重要性が増している。 は、会等義務 □内部管理 は民間、市町村でも実施可能だか での他(の成果目標(H24) 指定野菜価格安定資金造成(指定野菜価格安定資金造成(指定野菜価格安定資金造成	・ットを備えることにより、生産者の経営安治 ・野県は露地野菜が主体のため、計画的 変動が激しい上、安値傾向が続き、経営 ・対策の重要性が増している。 は会等義務 □内部管理 □県でたる ・民間、市町村でも実施可能だが、県関与 その他() が成果目標(H24) 指定野菜価格安定資金造成(国+県+	・ツトを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安 ・野県は露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進 ・変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となって ・対策の重要性が増している。 日法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 日民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 ・その他() の成果目標(H24) 指定野菜価格安定資金造成(国+県+生産者) 6,986,0 事業内容 項目 実施方法 一般財団法人 長 指定野菜価格安定資金造成 円滑化事業(国制度)	・ツトを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野県は露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進しても、近年の気象変重変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となっている。このため、出荷調で対策の重要性が増している。 はた今等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令野菜生産出荷安定法に表の他()	・ツトを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野菜農業のは野県は露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進しても、近年の気象変動による作柄の変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となっている。このため、出荷調整や価格差報で対策の重要性が増している。 は会等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可は民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有きの他() 「左記の説明、根拠法令等」 野菜生産出荷安定法に基づく制度。業振興事業補助金交付要網 大の他() 成果目標(H24) 「おまず、 「大の世代」 「大の世代」	・ツトを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野菜農業の自律的な発展・野県は露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進しても、近年の気象変動による作柄の不安定化や変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となっている。このため、出荷調整や価格差補てん金の交付対策の重要性が増している。 は法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 野菜生産出荷安定法に基づく制度。長野県食と農業振興事業補助金交付要綱) 成果目標(H24) 指定野菜価格安定資金造成(国+県+生産者) 6,986,050千円 事業内容 項目 実施方法 H24事業実績 田(当初) 指定野菜価格安定資金造成 相助金 相助金 相助金 担割合は、【国】65~60%、【県】及び【生産者】20~ 17.5%。	ットを備えることにより、生産者の経営安定と消費者への安定供給を図る。併せて県野菜農業の自律的な発展につなげる。 野県は露地野菜が主体のため、計画的な生産出荷を推進しても、近年の気象変動による作柄の不安定化や経済環境の悪変動が激しい上、安値傾向が続き、経営が不安定となっている。このため、出荷調整や価格差補てん金の交付による生産者、対策の重要性が増している。 法令等義務 □内部管理 □県でなければ実施不可 【左記の説明、根拠法令等】 野菜生産出荷安定法に基づく制度。長野県食と農業農村振興書その他()	

	Z	<u> </u>	分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度
	_		前年度繰越				
	予		当初予算	597,175	247,932	413,338	832,328
事	算額		補正予算				
業			合計(A)	597,175	247,932	413,338	832,328
^			国庫支出金				
\Box	Aの		県 債				
_	財源	(1)	その他()				
ス			一般財源	597,175	247,932	413,338	832,328
۲	決		章 額(B)	597,175	247,932	413,338	
	概算		職員数(人)	0.15	0.15	0.15	0.15
	人件費		概算人件費 (C)	1,248	1,239	1,239	1,239
	概算事業費(B(A)+C)		598,423	249,171	414,577	833,567	

成果目標の達成状況					
項目	現況 (見込)		H25		
グロ		目標	成果	達成状況	目標
指定野菜価格安定	7, 294, 589	(当初) 6,986,050	6, 986, 050	達成	(当初) 6,991,402
資金の造成(千円)		(必要額) 6,986,050	6, 966, 050		

目標に対 する成果 の状況

国の制度に則り、定められた県の負担分について目標どおりの資金造成額を達成できた。

2 今後の事業の方向性

П	事業を実施しない	□ 事業を見直して宝施	■事業を現行どおり宝施

今後、事業を送応しない □ 事業を見直して実施 ■事業を現行とおり実施 ■事業を現行とおり実施 □ はよる価格安定制度は、生産者の経営安定対策の根幹であり、近年の作柄不安定や安値傾向のもとでは、経営安定対策の重要性がより増していることから、今後も現行どおり継続していく。